

3/11(金)



### お母さんが変われば子どもも変わる！「子育てコーチングカフェ」で学ぶ子育ての極意

子育てコーチとして活躍する石谷二美枝さんを招いた講演会「子育てコーチングカフェ in かみしほろ」が生涯学習センターで開かれ、町内外から約40名のお母さんたちが参加しました。

子育てコーチングとは、子どもの可能性や能力を引き出しながら意欲を高め、自発的な行動を促すためのコミュニケーション手法。この日は、「子どもの個性や可能性を信じて、お母さんではなく、本人が行きたい方向に連れていく」といったコーチングの基本を学びながら、実際のグループワークを通じて、親子間コミュニケーションの重要性を体験しました。



終了後にはお菓子を囲んでカフェタイム。

講師の石谷さんは、子どもとの物理的・精神的な距離感の重要性についても触れ、「大切な話は”片手の距離”で。そして30秒でいいから、身を入れて耳を傾けてあげてください」と話しました。講演会は大好評のうちに終了し、最後は用意されたお菓子やケーキで交流しました。  
(※「子育てコーチング」について詳しく知りたい方は、ハッピーママクラブ BonoBono (ぼのぼの)・高田さん(☎9-2010)までお問い合わせを！)

### 「今どきの子ども」と向きあうための教育講演会が開かれました

「テレビ脳」や「ゲーム脳」といった言葉を提唱し、子どものコミュニケーション不足について警鐘を鳴らしている言語教育・研究集団主宰・安藤修平氏の講演会が、生涯学習センター視聴覚ホールで開かれました。



「昨今の子どもは”言語”ではなく”イメージ”で物事を捉える傾向がある」とする安藤氏は、そうした「今どきの子ども」の自立を促すために「人と関わることや、共に学ぶこと」が効果的であると語り、親以外の大人と関われるホームパーティーを開いてみては、などと提案しました。

また安藤氏は、子どもが18歳になるまでの6566日を「リレー」にたとえ、保育所→小学校→中学校…といった各区間ごとの連携の重要性についても指摘。「次にバトンを渡すために、今の段階でできることは何か」と、集まった聴衆に問いかけていました。

### 元町議の米谷さんに叙勲伝達



元上士幌町議の米谷慎次さんは、本町に多大な貢献を果たされたことが認められ、旭日単光章の高齢者叙勲を受賞されました。

### 協会杯フットサル大会…3/6(日)



←14チームが参加した第11回大会を制したのは「KFC+m」チーム！



### 日ハム野球教室…3/13(日)

日ハムの元プロ選手を招き、野球教室が開かれました。



### めがびら源泉郷スキー場子供祭り…3/6(日)

エアキッドバルーンくんやキッズパークが登場し、冬のめがびらを満喫。動物の着ぐるみも大人気でした。

### 涙、そして笑顔の旅立ち…中学校と高校で卒業式が行なわれました



上士幌高校…3/1(木)

←ホームルーム終了後に開かれた卒業祝賀会。3年間の高校生活を振り返るスライドが上映されると、会場は笑顔と歓声に包まれました。



↑式終了後に開かれた「最後のホームルーム」。一人ひとりが、クラスメートや先生たちへの思いを語りました。



新校舎になってからの、記念すべき第一期卒業生となりました。



上士幌中学校…3/15(木)



### 3/3(木)

### 商品開発は物語の作成である！農林商工連携講習会で食品加工のプロが講演

町が3月に計3回実施した農林商工連携講習会の第2回が生涯学習センターで開かれ、財団法人十勝圏振興機構の事業部長・大庭潔さんが「地域資源を活用した新商品開発について」と題した講演を行いました。

これまで食品加工の技術指導や試験分析などを手がけてきた大庭さんは、管内企業の製品などを例に挙げながら、ヒット商品に隠された工夫や技術を解説。新商品開発には「企画」がまず何より大事だとしながら、「素材という主人公をどのように成長させていくかが重要」と語りました。

また十勝圏振興機構では、十勝管内の企業を対象に食品加工の技術指導を無料でやっていることから、「ぜひ相談して」と呼びかけていました。

# まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。  
企画財政課情報交流担当

☎2-2111 内線266 または E-mail kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡くださいね。

